

社会資本総合整備計画書
(岐阜県 恵那市)

(第3回変更)

平成30年12月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

平成30年12月18日

計画の名称	恵那峡の豊かな自然と文化が織り成すにぎわい空間づくり										重点配分対象の該当																							
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)			交付対象	岐阜県 恵那市																													
計画の目標	<p>○恵那峡の溪谷美と豊かな自然や情緒を誰もが身近に感じられる空間形成を図る。</p> <p>○自然や文化を活用した交流を促進し、持続的な恵那峡のにぎわい創出を図る。</p> <p>○恵那峡や恵那峡周辺の観光資源を誰もが快適・安全にアクセスできる環境の創出を図る。</p>																																	
計画の成果目標 (定量的指標)	<p>・既存のさざなみ公園や藤棚広場の整備・改良、交流の場となる新たな広場などを整備するほか、恵那峡周辺地区への案内誘導施設を充実させることで、恵那峡周辺地区の来訪者数を509,101人 (H23) から560,000人 (H30) への増加を目指す。</p> <p>・持続的な恵那峡のにぎわい創出を図るため、取組実施の際に必要なスペースを確保するほか、日常的な交流を視野に入れた交流の場を整備することで、誘客の促進に繋がるイベント回数を1件/年 (H24) から7件/年 (H30) への増加を目指す。</p> <p>・さざなみ公園内の周遊ルートを生創出するほか、大井ダムや傘岩等の恵那峡周辺の施設への安全で快適な移動空間を確保することで、恵那峡周辺を快適に移動しやすい空間を13% (H25) から20% (H30) へ増加を図る。</p>																																	
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値 (H28末)</th> <th>最終目標値 (H30末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>恵那峡の観光入込客数 (人) = 恵那峡を訪れた年間の観光客数</td> <td>509,101人</td> <td>-</td> <td>560,000人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イベント開催回数 (件/年) = 恵那峡周辺における年間のイベント回数</td> <td>1件/年</td> <td>-</td> <td>7件/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>周辺施設回遊割合 = 恵那峡を訪れる観光客数のうち、恵那峡に点在する観光資源を回遊する観光客数の割合</td> <td>13%</td> <td>-</td> <td>20%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	恵那峡の観光入込客数 (人) = 恵那峡を訪れた年間の観光客数	509,101人	-	560,000人		イベント開催回数 (件/年) = 恵那峡周辺における年間のイベント回数	1件/年	-	7件/年		周辺施設回遊割合 = 恵那峡を訪れる観光客数のうち、恵那峡に点在する観光資源を回遊する観光客数の割合	13%	-	20%	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																														
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)																															
恵那峡の観光入込客数 (人) = 恵那峡を訪れた年間の観光客数	509,101人	-	560,000人																															
イベント開催回数 (件/年) = 恵那峡周辺における年間のイベント回数	1件/年	-	7件/年																															
周辺施設回遊割合 = 恵那峡を訪れる観光客数のうち、恵那峡に点在する観光資源を回遊する観光客数の割合	13%	-	20%																															
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	837.5百万円	A	832.5百万円	B	0百万円	C	5百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.5%																						
交付対象事業																																		
A 基幹事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																	
									H26	H27	H28	H29	H30																					
A-1	都市再生	一般	恵那市	直接	恵那市	恵那峡周辺地区都市再生整備計画事業	広場、散策路、案内板等 804ha	恵那市						832.5																				
									合計					832.5																				
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																	
									H26	H27	H28	H29	H30																					
									合計					0																				
C 効果促進事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																			
									H26	H27	H28	H29	H30																					
C-1	交通	一般	恵那市	直接	恵那市	案内サイン整備事業	誘導案内サイン整備	恵那市						5																				
									合計					5																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																						
C-1	A-1.恵那峡周辺地区都市再生整備計画事業と一体的に整備することにより、恵那峡周辺地区への主要なアクセス道路となる国道19号からの案内誘導施設を整備することで、恵那峡周辺までの利便性向上を図る。																																	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																			
									H26	H27	H28	H29	H30																					
									合計																									
番号												備考																						

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	22	10	39		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	22	10	39		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	22	10	39		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-		

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

